

目標項目		現状値	目標値	
全体	1 食育に関心を持っている人の割合の増加	72.0%	90%以上	
	健康な体をつくる	2 食生活改善のために何か取組を実践している人の割合の増加	90.7%	100%
		3 主食・主菜・副菜をそろえた食事を1日2回以上ほとんど毎日食べる人の割合の増加	53.2%	60%以上
		4 朝食を毎日食べる小学生の割合の増加	84.8%	100%
		5 朝食を毎日食べる中学生の割合の増加	85.3%	100%
		6 朝食を欠食する3歳児の割合の減少	2.3%	0%
		7 朝食を欠食する20~30歳代の割合の減少	27.1%	15%以下
		8 食生活改善推進員養成講座修了者数の増加	489人	625人
		9 3歳児健康診査でのむし歯保有者率の低下	19.6%	10%以下
		10 12歳児のむし歯保有数（1人当たり）の減少	1.3本	1.0本以下
		11 80歳で20本以上自分の歯を有する人の割合の増加	46.2%	50%以上
安全に食べる	12 食中毒予防に関する知識を持っている人の割合の増加	47.4%	70%以上	
	13 食中毒予防を実践している人の割合の増加	34.8%	50%以上	
	14 市民に向けた食品衛生に関する講習会の参加人数の増加	1,406人	3,000人	
	15 食品表示に関する講習会参加人数	-	5,000人	
	食と農に関する知識を養い、環境に配慮する	16 農林漁業を体験したい人の割合の増加	39.6%	45%以上
17 地元産の農産物等を意識して購入する人の割合の増加		32.3%	45%以上	
18 1人1日当たりの燃やせるごみの排出量の削減		472 g	443 g	
食文化を大切にし、食事を楽しむ	19 食文化や伝統料理に関心のある人の割合の増加	69.6%	75%以上	
	20 家族と一緒に食事を食べる事が週に1回もない人の割合の減少	3.3%	0%	
	21 地域等で共食したいと思う人が共食する割合の増加	49.6%	55%以上	

献立の基本は…

主食

米・パン・麺などで、炭水化物が多く含まれていて、体内でエネルギー源になります。



+

主菜

魚介・肉・卵・大豆を主な材料とする料理です。たんぱく質が多く含まれていて、骨や筋肉など体をつくるもとになります。



+

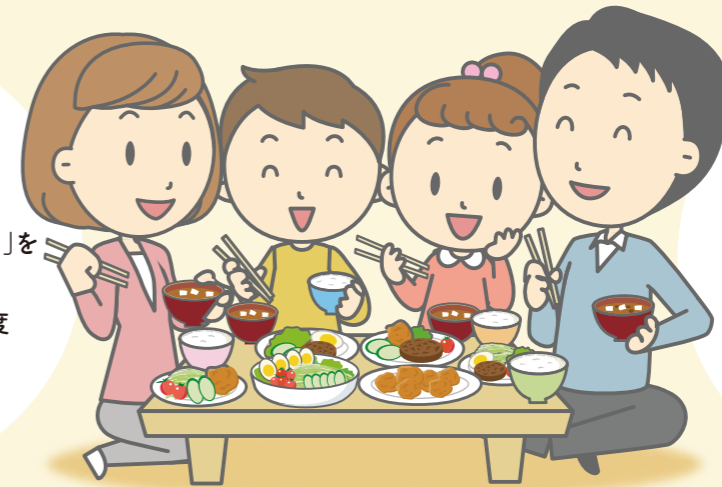
副菜

野菜、きのこなどを主な材料とする料理です。ビタミンやミネラルが多く含まれていて、体の調子を整えます。



# 大分市食育推進計画

大分市では、食育活動を総合的に推進するために、「第3期大分市食育推進計画」を策定いたしました。計画の期間は、平成30年度からの5年間とします。



食育は…生きる上での基本であって、教育の三本柱である知育・徳育・体育の基礎となるべきものと位置付けられるとともに、様々な経験を通して、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

基本理念

市民一人ひとりが健康で幸せに生きるための「食べる力」を育てていくことを目指します。

基本目標

基本理念を実現するために4つの基本目標を設定しました。各々の基本目標に沿った食育の推進テーマを設け、施策を展開していきます。

食について考え、健康に配慮した食事を選択する力をつける

①健康な体をつくる

- ◎健康的な食生活の実践
- ◎歯の健康の保持増進

②安全に食べる

- ◎食中毒予防と食の安全に関する知識の向上
- ◎適正な食品表示の理解を深める

食べることができる幸せに感謝し、心豊かに食生活を営む力をつける

③食と農に関する知識を養い、環境に配慮する

- ◎食と農をつなぐ地産地消の促進
- ◎食品ロスの削減

④食文化を大切にし、食を楽しむ

- ◎食文化や伝統料理の関心を高める
- ◎共食の推進

大分市農林水産物マップ



大分市のおいしいものを食べよう!